

R8.6.5(金)
長崎新聞 朝刊

薬物乱用撲滅へ 着ぐるみを寄贈

県医薬品配置協会、県に
家庭用置き薬を販売する
事業者らでつくる県医薬品
配置協会（濱崎隆治会長）
は4日、諫早市内で薬物乱
用問題の撲滅に立ち向かう
キャラクター「ダメ。ゼッ
タイ。」君の着ぐるみ1体
を県に贈った。

薬物乱用防止を啓発する
「『ダメ。ゼッタイ。』普



「ダメ。ゼッタイ。」君の着ぐるみ
を寄贈した県医薬品配置協会の濱崎
会長（左から2人目）

―諫早市宇都町、諫草文化会館

及運動」（6月20日～7月
19日）を前に、社会貢献活
動の一環で寄贈。県警によ
ると、昨年大麻の使用や所
持などの疑いで36人を摘
発。7割超の26人が20代以
下で、若年層の大麻乱用拡
大が課題という。

濱崎会長から目録を受け
取った県福祉保健部の新田
博一部長は「着ぐるみは」
啓発活動に大変心強い存
在。未来を担う子どもたち
に薬物の危険性と断る勇氣
の大切さを訴える」と話し
た。着ぐるみは今月27日に
佐世保市、28日に長崎市で
実施する街頭活動などで活
用する。

（橋本真依）